

日本最大級の砂防堰堤を施工しています！

河-13

えつみさんけい 越美山系
たかちだに だいに 高地谷第1砂防堰堤工事
さぼうえんていこうじ

岐阜県

揖斐川上流域は、岐阜県で最も多い降水量と、根尾谷断層をはじめとする活断層に破碎された地質により、たびたび土砂災害が発生しています。

1989年9月の秋雨前線による総雨量500mmを超える集中豪雨により、揖斐川上流域では多数の土砂災害が発生しましたが、特に高知川流域を含む旧久瀬村では被害が大きく、国道303号の寸断や、土石流の流入による家屋被害が発生するなど、甚大な被害が発生しました。

高地谷第1砂防堰堤は地域の土砂災害を防止するとともに、揖斐川本川に土砂が流入して発生する洪水の防止を目的に計画されました。



★砂防ソイルセメント工法を施工している様子が2019年11月頃までご覧いただけます。

上記QRコードを読み取るとHPで公開中の2018年に実施した現場見学の様子が見られます



1989年9月の土石流

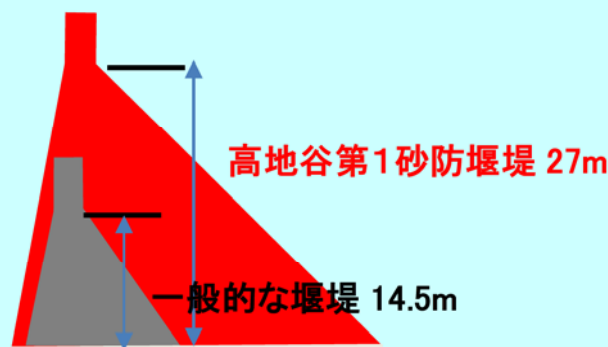


現在施工中の堰堤

砂防ソイルセメント工法は、セメントと現地発生土砂を混合し堰堤の材料とするものです。従来工法よりも工費及び工期の縮減を目指しています。また、同工法としては日本最大級の、高さ27mの巨大な堰堤として設計されており、技術的にも難易度の高い工事です。

砂防ソイルセメント堰堤大きさランキング（2019年2月 時点）

堰堤名	堤高	状況	施工者
高地谷第1砂防堰堤	27.0	施工中	越美山系砂防
春日谷1号砂防堰堤	24.5	施工済	三重県
湯沢第3砂防堰堤	22.0	施工済	日光砂防



【問合せ先】 越美山系砂防事務所 総務課 電話：0585-22-2161

【アクセス】 現場：揖斐郡揖斐川町小津地先・JR大垣駅より車で約1.5時間(35km)
名神高速道路～東海環状自動車道 大垣西ICより車で約1.5時間(34km)
(大型バスは現場まで通行できません。)